

認定部門 仕事と育児の両立推進部門

取組による効果

- ・短時間正社員制度の導入により退職者が無しという状態が続いています。また、平成27年度にはパート職員から短時間正社員を2名任用し、そのうち1名を保育主任としたことで該当職員のモチベーションアップや責任感の向上にもつながっています。
- ・職員が急な休みになって新たな職員を採用しても業務の継続が可能になりました。
- ・職員もパートも有給休暇の取得率は25年度より1年間で28%も上がりました。
- ・子どもを放課後1人で家に置く不安がなくなり、遅番も安心して働けます。

従業員の意見

- ・自分が私用でお休みをしたときは、他の職員のお休みも支えてあげたいと思いますし、その分良い保育をして法人にお返ししたいと思っています。
- ・子どもの学校行事などでの時間休が取得できることや、子どもの成長に合わせて勤務時間を調整してくれるなど細やかな配慮があり、働きやすく、とても嬉しいです。
- ・毎月の給料日が個人面談になっており、相談に乗ってもらえたり、制度の利用を促してもらえるので、来月も頑張ろうと思います。
- ・様々な経験値、年齢層の職員がおり、学ぶことが多く楽しく働いています。ワーク・ライフ・バランスについて十分理解した上で入職したわけではありませんが、このような配慮をもらってとても働きやすいと感じています。
- ・働き始めるとき家族に迷惑をかけることが心配でしたが、法人の配慮を家族に伝えながら家族みんなで協力できるようになりました。



※このリーフレットは東京ワークライフバランス認定企業の取組紹介のために東京都が発行したものです。

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016
Work Life Balance Festa Tokyo 2016



認定部門

仕事と育児の両立推進部門

特定非営利活動法人 ワーク・ライフ・バランス ラボ



働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016

Work Life Balance Festa Tokyo 2016



東京ワークライフバランス
認定企業

特定非営利活動法人 ワーク・ライフ・バランス ラボ

会社概要

会社名	特定非営利活動法人ワーク・ライフ・バランス ラボ
代表者名	理事長 中嶋 篤子
創立(創業)	2009年
所在地	東京都足立区舎人1-25-9
TEL / FAX	03-6803-1887 / 03-6803-1082
従業員数	18名(うち正社員9名)
URL	http://www.bestcom.jp/tenohira/



事業内容

・保育事業

目的・理念

保護者も職員も、ワーク・ライフ・バランスで生き生き!

～笑顔の職員で 信頼される 保育園づくり～

・保育園は「働くママとパパの育児と仕事の両立を支援するための施設です。利用者のワーク・ライフ・バランスを推進するため、入園時の個別両親面談ではお仕事の状況など伺いながら「ワーク・ライフ・バランス」と育児について十分お話しします。また、良い保育園づくりには、笑顔で働く保育士が最重要との認識から、職員の声を反映した規定を整備しながら一歩ずつ「働きやすい職場づくり」を行っています。



認定部門 仕事と育児の両立推進部門

取組内容

短時間正社員制度

・パート勤務者から短時間正社員への任用を実施し、保育主任などの役職とすることで、責任感が強くなり、仕事を先取りして勤務するようになりました。

業務のマニュアル化と記録整備で「保育の見える化」推進

・誰でも同じように担当業務ができるように、マニュアルを整備しています。保育の新しい取り組みや行事について、実施記録を残して次回誰でも参考にできるようにしています。また、遅番早番などで勤務時間がバラバラな職場なので、園児や職員の情報がきちんと届くように「連絡ノート」を活用しています。

自主的勤務時間変更制度による柔軟な勤務体制

・子育て中の職員ばかりでなく、用事がある職員も利用しやすい制度です。遅番保育が不要になったとき等に制度を利用して早く帰宅し、制度を利用した分の勤務時間を園児が多い時間帯へ振替えて勤務することができます。

小中学生保育ボランティア制度

・小学生以上の子どもなら職員の勤務保育園とは違う職場で、放課後に保育ボランティアをしてもらうことができます。

